

12月新着図書案内



中旬版
富山中部高校図書館



世界のエリートがやっている 最高の休息法

久賀谷 亮 著

「疲れがとれない……」こんなに休んだのになぜ？
アイドリング状態でも疲労していく脳には「科学的に正しい休ませ方」があった！ 行動力や集中力を高めるための究極の休息メソッドを、イェール大で学び、3000人を診てきた米国精神科医が教える。



期待はずれのドラフト1位 逆境からのそれぞれのリベンジ

元永 知宏 著

高校や大学、社会人野球で華々しく活躍し期待されてプロの道に進んでも、誰もが思い通りの成績を残せるわけではない。ケガに苦しみ、伸び悩み、やがてひっそりとユニフォームを脱ぐ……。しかしそれは人生のゲームセットではない。真価を問われるのはその後。新たな道を歩む元ドラフト1位選手たちのそれぞれの生き方をたどる。



最新言語学Q&A 日本語の謎を解く

橋本 陽介 著

7カ国語を自由に操る言語のプロが徹底解説！「は」と「が」はどう違う？「氷」は「こおり」なのに、なぜ「道路」は「どおろ」ではないのか。「うれしいだ」とは言えないのに、「うれしいです」と言えるのはなぜか。素朴な疑問に、最新の言語学で回答。日本語の起源から語彙・文法・表現まで、73の意外な事実。



この青い空で君をつつもう

瀬名 秀明 著

12月23日、高校2年生の早季子に宛名だけが印刷された郵便はがきが届く。25日、クリスマスの朝、そのはがきで「猿」が折られていた。その猿を見るうち、はがきの文字を目にした早季子は驚く。10か月前に亡くなった同級生、和志の字だったのだ。いったいどういうことだろうか……。四季の移ろいや高校生の瑞々しい姿を丁寧に描いた青春ラブストーリー。

夏目漱石没後100年 &
生誕150年記念出版！

吾輩も猫である

赤川次郎 ほか 著



明治も現代も、猫の目から見た人の世はいつだって不可思議なもので……。猫好きの人気作家8名が漱石の「猫」に挑む！ 気まぐれ、聡明、自由を何より愛し、そして、秘密を抱えた猫——。読めば愛らしい魅力があふれ出す、究極の猫アンソロジー。

図書館からのお知らせ

勉強に疲れたら
読書で
一息ついてみては？

